

令和 7 年度

周 南 市 防 災 会 議

資 料



日 時：令和 7 年 5 月 1 3 日（火）10:00～11：00

会 場：周南市役所本庁 4 F 防災対策室

周南市民憲章

わたくしたちは 自然と産業が調和した周南市を愛し
ともに輝きながら 心豊かに暮らせるまちをめざし
次のことを誓います

ひとつ

1 自然を大切にし 水と緑の美しいまちをつくります

ひとつ

1 みんなで助け合い 安心して暮らせるまちをつくります

ひとつ

1 元気に働き 豊かで活力のあるまちをつくります

ひとつ

1 スポーツに親しみ 健康で明るいまちをつくります

ひとつ

1 教養を深め 自らが輝き 世界に誇れるまちをつくります

平成18年4月21日制定

会議次第

1 周南市民憲章の唱和

2 開 会

3 会長挨拶

4 新任紹介

5 議 題

(1) 周南市地域防災計画の修正について

6 報 告

(1) 令和6年度の主な災害対応について

(2) 令和7年度の主な防災対策について

(3) 「防災気象情報の改善と南海トラフ地震について」(下関地方気象台)

7 閉 会

【配布資料】

- ・周南市地域防災計画本編・震災対策編【令和7年改訂案】新旧対照表・・・資料1
- ・周南市津波避難計画(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2
- ・地区防災計画(遠石地区)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料3
- ・周南市防災会議スライド資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料4
- ・下関地方気象台資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料5
- ・妊婦・乳児用ガイドブック(あかちゃんとママを守る防災ノートパンフレット)・・・資料6

周南市防災会出席者名簿

令和7年5月13日

No.	区分	所属及び職名	氏 名	出欠	備考
1	会長	周南市長	藤井 律子		
2	1 号	徳山海上保安部長	川合 淳		
3		国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所長	田村 桂一		
4		陸上自衛隊第17普通科連隊第1中隊長	稲垣 康行		
5		下関地方気象台 次長	二村 貴志		
6	2 号	周南県民局長	西野 知子		
7		周南土木建築事務所長	飛渡 一敏		
8		周南健康福祉センター 保健福祉総務室長	弓崎 久充		
9		周南農林水産事務所長	伊藤 和寿		
10		周南港湾管理事務所長	林 秀行		新規
11	3 号	周南警察署 警備課長	村上 聡		
12		光警察署 警備課長	長谷川 博史		
13	4 号	周南市副市長（会長代理）	道源 敏治		
14		周南市上下水道事業管理者	井筒 守		
15		周南市総務部長	重國 浩之		
16		周南市福祉部長	松岡 浩志		
17		周南市新南陽総合支所長	玉野 良亮		
18		周南市熊毛総合支所長	武居 秀法		
19		周南市鹿野総合支所長	城 和男		
20		周南市総務部防災危機管理監	深海 茂利		
21	5 号	周南市教育委員会 教育部長	十楽 さゆり		
22	6 号	周南市消防本部消防長	山本 亜希広		
23		周南市消防団団長	八木 計二		
24		光地区消防組合消防本部消防長	赤星 公一		
25	7 号	西日本電信電話（株）山口支店 災害対策担当 課長	村田 真昭		
26		西日本旅客鉄道（株）徳山管理駅長	西嶋 俊輔		
27		西日本高速道路（株）中国支社 周南高速道路事務所長	加藤 周作		
28		中国電力ネットワーク（株）周南ネットワークセンター所長	森 宏生		
29		防長交通（株）常務取締役	津野地 裕二		
30		山口合同ガス（株）徳山支店 取締役支店長	柿並 希		
31		（一社）徳山医師会事務長	西岡 浩司		
32		日本通運（株）下関支店周南事業所長	重田 直人	欠席	
33	8 号	周南市自主防災組織ネットワーク会長（桜木地区自主防災協議会 会長）	田村 勇一		新規
34		周南市自主防災組織ネットワーク副会長（高水地区自主防災協議会 会長）	住田 宗士		
35		周南市自主防災組織ネットワーク副会長（夜市地区・自主（守）防災協議会 会長）	福原 良裕		
36		周南市自主防災組織ネットワーク（須々万地区自主防災協議会）	松村 育美		
37		周南市自主防災組織ネットワーク（富田東地区自主防災協議会）	岡田 充沙		
38		徳山工業高等専門学校 准教授	目山 直樹		
39		周南公立大学 教授	脇野 幸太郎	欠席	
40		周南市身体障害者団体連合会 理事	下村 幸子		
41		エフエム周南株式会社 局長	藤田 素子	欠席	
42		一般社団法人レベルフリー代表理事（山口県防災会議委員）	坂本 京子		
43		周南市社会福祉協議会 常務理事	野崎 俊明		新規
44		周南地区コンビナート保安防災協議会	長濱 勉		新規
45		周南市防災アドバイザー	前田 貴典		新規
46		周南市防災アドバイザー	竹下 真紀		新規

※敬称略

周南市防災会議 席次

議題：（１）周南市地域防災計画の修正について

１ 災害対策体制の見直し

市地域防災計画（本編）第３編第１章第３項２（市本部の業務分掌）の見直しを行う。

（１）内容

災害対策本部体制の班編成及び所掌事務を見直しすることで、機能的かつ、効率的な防災体制を構築し、災害対策体制の強化を図る。

（２）体制案概要

①地域振興対策部

- ・市民生活班の所掌事務に「３ 避難所（総合支所管内以外の支所・市民センター）の総括に関すること」を追加する。
- ・支所班は、「和田支所及び八代支所を除く」ものとする。

②新南陽対策部

- ・支所班（和田支所）を新設する。

③熊毛対策部

- ・支所班（八代支所）を新設する。
- ・市民センター班（熊毛総合支所管内の勝間、高水、大河内、三丘の４館）を新設する。

２ 周南市津波避難計画の作成について（資料２参照）

山口県津波避難計画策定指針を参考として、現行の市地域防災計画（震災対策編）第４編第１３章「津波災害応急対策」を、新たに作成する「津波避難計画」に改める。

（１）根拠法

・津波対策の推進に関する法律第９条第２項

都道府県及び市町村は、津波が発生し、又は発生するおそれがある場合における避難場所、避難の経路その他住民の迅速かつ円滑な避難を確保するために必要な事項に関する計画を定め、これを公表するよう努めなければならない。

（２）主な内容

地域特性等を踏まえ、避難対象地域の指定、避難場所・避難路等の指定、津波情

報の収集・伝達の方法、避難指示等の具体的な発令基準等を盛り込んだものとする。

また、住民が津波から円滑に避難できるように、津波浸水想定区域にあるすべての自主防災組織等において、地区津波避難計画が作成されるよう取り組むものとする。

〈地区津波避難計画の作成の進め方〉

自主防災組織ネットワーク会議において、ひな形を提示し、計画の作成を促す。
防災専門員を中心にワークショップを開催するなど計画作成の支援を行う。

（３）今後のスケジュール

- ① 令和７年５月 市防災会議へ諮問、承認 → 地域防災計画作成、公表
- ② 令和７年６月 自主防災組織ネットワーク会議で地区計画作成の説明
- ③ 令和７年７月～ 沿岸部の地区ごとの津波避難計画策定を促進（中央・関門、遠石、今宿、櫛浜、鼓南、大津島、戸田、富田東、富田西、福川）

（４）県内の作成状況

防府市（H27）、下関市（H28）、柳井市（H28）、宇部市（R5）、岩国市（H26、地域防災計画内）

（５）その他

山口県において、地震・津波被害想定の見直しが進められている。報告書の内容に合わせて、津波避難計画の改定を行う。

- ・令和７年度中 山口県南海トラフ巨大地震被害想定公表

３ 地区防災計画に関すること（資料３参照）

作成済団体に「遠石自主防災連絡協議会」を明記

※別添資料１「新旧対照表」P. 19 参照）

【報告】（１）令和６年度の主な災害対応について

① 令和６年７月１日～２日の大雨の対応

ア 時系列の対応

日	時	内容
7/1 (月)	2:05	○大雨警報（土砂災害）発表
	2:05	◇第２警戒体制を配備
	2:45	○土砂災害警戒情報発表（周南市）
	3:00	◇警戒本部体制、鹿野現地対策本部を設置
	3:12	○洪水警報 発表
	3:30	★レベル４避難指示発令（鹿野・須金）
	5:00	★レベル４避難指示発令（夜市川流域、夜市・戸田・湯野）
	5:50	★レベル４避難指示発令（錦川流域、大向）
	6:30	○向道ダム緊急放流開始
	11:25	○洪水警報解除
	14:00	★レベル４避難指示解除（夜市川流域、夜市・戸田・湯野）
	17:00	★レベル４避難指示解除（錦川流域、大向）
7/2 (火)	0:15	○土砂災害警戒情報解除（周南市）
	2:00	◇警戒本部体制を廃止、第２警戒体制に移行
	10:00	★レベル４避難指示解除（須金・鹿野）
	10:26	○大雨警報（土砂災害）解除

イ 雨量の状況（7/1～7/2）

観測局	積算雨量（mm）	時間最大雨量（mm）	
向道ダム（県）	199mm	33.0mm	7月1日 4:10
湯野（県）	199mm	33.0mm	7月1日 3:50
和田（国）	187mm	38.0mm	7月1日 3:50
鹿野・田原橋（県）	281mm	56.0mm	7月1日 3:40
鹿野・石ヶ岳（県）	309mm	65.0mm	7月1日 3:30

※防災危機管理課まとめ

ウ 河川水位の状況（7/1～7/2）

河川名	県観測局	最高水位・日時		基準超過・日時	
錦川	城平	317cm	7月1日 4:50	氾濫危険水位超過	7月1日 4:10
	柏原	475cm	7月1日 6:30	氾濫危険水位超過	7月1日 4:10
	田原橋	478cm	7月1日 5:20	氾濫注意水位超過	7月1日 3:50
	小泉	658cm	7月1日 5:30	氾濫危険水位超過	7月1日 4:20
	小原	853cm	7月1日 7:40	氾濫注意水位超過	7月1日 4:20
夜市川	下佐畑橋	223cm	7月1日 4:30	氾濫危険水位超過	7月1日 4:10
	夜市	195cm	7月1日 4:50	氾濫危険水位超過	7月1日 4:20

※防災危機管理課まとめ

エ 避難者の状況

・避難情報の発令

	日時		避難情報
①	7/1	3:30	「避難指示」発令
			事由 土砂災害・洪水災害の恐れ（レベル4）
			対象地区 須金、鹿野（避難所：須金市民センター、コアプラザかの）
			対象世帯等 須金 167世帯 255人、鹿野 1,520世帯 2,677人
	7/2	6:00	「避難指示」解除
②	7/1	5:00	「避難指示」発令
			事由 夜市川 氾濫の恐れ（危険水位超過レベル4）
			対象地区 夜市、戸田、湯野（各市民センター）
			対象世帯等 1,567世帯 3,465人
		14:00	「避難指示」解除
③	7/1	5:50	「避難指示」発令
			事由 錦川 氾濫の恐れ（危険水位超過レベル4）
			対象地区 大向（大向市民センター）
			対象世帯等 大向 63世帯 286人
		17:00	「避難指示」解除

・避難者数（累計）

NO	避難所	世帯	人数	男	女
1	長穂市民センター	2世帯	3人	1人	2人
2	湯野市民センター	世帯	0人	0人	0人
3	夜市市民センター	4世帯	6人	1人	5人
4	戸田市民センター	世帯	0人	0人	0人
5	大向市民センター	世帯	0人	0人	0人
6	須金市民センター	世帯	0人	0人	0人
7	コアプラザかの	3世帯	5人	2人	3人
合計		9世帯	14人	4人	10人

※7/3 5:24 避難者全員帰宅

②令和6年7月10日～11日の大雨の対応状況

ア 時系列の対応

日	時	内容
7/10	21:12	○大雨警報（土砂災害）発表（第2警戒体制）
	21:52	○洪水警報発表
7/11	0:33	○土砂災害警戒情報発表（周南市）
	0:33	◇警戒本部体制を配備（指揮統制班③応援班②招集）
	0:33	◇鹿野現地対策本部設置（地域班招集）
	1:15	★レベル4避難指示発令（鹿野・須金・向道・和田）
	2:45	★レベル4避難指示発令（夜市川流域、夜市・戸田・湯野）
	7:20	○土砂災害警戒情報解除（周南市）
	7:40	★レベル4避難指示解除（避難指示を発令している全地区）
	7:40	◇警戒本部体制を廃止、第2警戒体制に移行
	8:04	○大雨警報（土砂災害）、洪水警報解除

イ 雨量の状況（7/10～7/11）

観測局	積算雨量（mm）	時間最大雨量（mm）	
音羽（県）	153mm	51.0mm	7月11日 2:20
向道ダム（県）	170mm	39.0mm	7月11日 2:20
湯野（県）	182mm	51.0mm	7月11日 2:00
和田（国）	176mm	42.5mm	7月10日 22:00
鹿野・田原橋（県）	204mm	48.0mm	7月10日 20:00
鹿野・石ヶ岳（県）	225mm	60.0mm	7月10日 19:40

※防災危機管理課まとめ

ウ 河川水位の状況（7/10～7/11）

河川名	県観測局	最高水位・日時		基準超過・日時	
錦川	城平	256cm	7月10日 22:30	氾濫注意水位超過	7月10日 22:00
	柏原	341cm	7月10日 22:50	氾濫注意水位超過	7月10日 22:10
	田原橋	361cm	7月10日 22:30	氾濫注意水位超過	7月10日 22:10
	小泉	499cm	7月10日 22:50	氾濫注意水位超過	7月10日 22:20
	小原	721cm	7月11日 3:50	氾濫注意水位超過	7月10日 23:00
夜市川	下佐畑橋	251cm	7月11日 2:20	氾濫危険水位超過	7月11日 2:00
	夜市	228cm	7月11日 2:40	氾濫危険水位超過	7月11日 2:20
末武川	末武	204cm	7月11日 4:30	氾濫危険水位超過	7月11日 2:00

※防災危機管理課まとめ

エ 避難者の状況

・避難情報の発令

日時		避難情報	
7/11	1:15	「避難指示」発令	
		事由	土砂災害・洪水災害の恐れ（レベル4）
		対象地区	鹿野、須金、向道、和田（避難所：コアプラザかの、各市民センター）
		対象世帯等	鹿野 1,520世帯 2,682人、須金 167世帯 255人、向道 342世帯 628人、和田 592世帯 1,114人
	2:45	「避難指示」発令	
		事由	夜市川 氾濫の恐れ（危険水位超過レベル4）
		対象地区	夜市、戸田、湯野（避難所：各市民センター）
		対象世帯等	1,567世帯 3,465人
	7:40	「避難指示」を全て解除	

・避難者数（累計）

NO	避難所	世帯	人数	男	女
1	湯野市民センター	2世帯	2人	1人	1人
2	夜市市民センター	1世帯	1人	0人	1人
3	戸田市民センター	世帯	0人	0人	0人
4	大向市民センター	世帯	0人	0人	0人
5	須金市民センター	世帯	0人	0人	0人
6	コアプラザかの	世帯	0人	0人	0人
合計		3世帯	3人	1人	2人

※7/11 7:20 避難者全員帰宅

③令和6年8月8日南海トラフ地震臨時情報への対応

ア 時系列の対応

日	時	内容
8/8 (木)	16:43	○日向灘を震源とする地震（震度6弱） 周南市震度2
	16:52	○津波予報（若干の海面変動）発表
	19:15	○南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意） ◇第1警戒体制（防災危機管理課待機）
	20:00	◇市民への注意喚起（日頃の備えについて） しゅうなんメール、市HP、SNSで周知
	22:00	○津波予報解除
8/9 (木)	10:43	◇職員周知（連絡体制等の確認）
8/15 (木)	17:00	○南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）解除

④令和7年2月1日～4日降雪による停電対応

ア 時系列の対応

日	時	内容
2/1 (土)	19:19	○大雪注意報発令
	夜間	●周南北部の広範囲で停電発生 対象世帯：約 260 戸、対象地区：鹿野、須金、須々万、中須、大向、久米譲羽
2/2 (日)	5:29	○大雪注意報解除
	8:30 ～	◇関係する総合支所、支所、道路課職員の招集、配備 ・市民センター等に支援物資（非常食、水、毛布等）を搬送 ・市民への周知（戸別訪問、しゅうなんメール、市HP） ・中国電力ネットワークとの連絡・調整 ・被害状況の把握（随時）
	12:00	●須金にて倒木による孤立地区の発生（2世帯3人）※2/3 14時頃孤立解消
	12:00 ～	◇孤立住宅住民への支援 ・消防本部へ安否確認を依頼 ・福祉部へ安否確認（周南マリコム）を依頼
	18:00	◇孤立住宅住民の健康状態を確認、救急体制を確認
	夜間	◇防災危機管理課及び関係課職場待機
2/3 (月)	8:30 ～	◇引き続き、停電地区住民への支援 ・市民センター等に支援物資（非常食、水、毛布等）を搬送 ・中国電力ネットワークとの連絡・調整 ・被害状況の把握（随時）
	9:00	●須金の別地区で、倒木による孤立地区の発生（1世帯1人）※2/3 16時頃孤立解消
	9:00 ～	◇孤立住宅住民への支援 ・要配慮者支援班及び保健活動班に孤立住宅への訪問を依頼（15時頃、孤立地区住民に接触。健康状態の確認。支援物資の提供。） ・消防本部に孤立住宅住民の避難所への搬送を依頼（15時頃、孤立地区住民の内1人を避難所まで搬送）
	14:30	◇市民に停電への注意喚起（防災ラジオ、しゅうなんメール、市HP）
	夜間	◇防災危機管理課及び関係課職場待機
2/4 (火)	8:30 ～	◇引き続き、停電地区住民への支援 ・中国電力ネットワークとの連絡・調整 ・被害状況の把握（随時）
	17:00	●市内全地区 停電解消

【報告】（２）令和７年度の主な防災対策について

① 防災ＤＸ化推進事業

統合型GISを活用した災害情報システムを導入し、迅速かつ的確に避難情報など災害情報を伝達することにより、市民の安全安心を確保する。令和８年度運用開始

〈主な機能〉

ア 災害情報の庁内共有化

災害情報システムの地図情報を活用し、庁内で被害情報、避難者情報を共有し、必要な対応を迅速に行うことができる。

イ 市民向けポータルサイト

避難所情報や通行止め等の様々な防災情報をリアルタイムで配信する。

ウ 一斉配信システム

避難情報は現在、防災行政無線、防災ラジオ、しゅうなんメールなど様々な手段で別々に操作し配信しているが、導入後は、一括操作で迅速な避難情報の発令を行うことができる。

② 防災専門員を中心に図上シミュレーション訓練の実施

ア 概要

市職員に対する防災意識の高揚を図るとともに、災害対応時に中枢となる指揮統制部各班を対象とした指揮統制訓練（情報収集・指揮統制）や孤立時の対応が必要な災害救助部等を対象とした対応訓練を実施し、平時からの組織体制の機能確認・評価等、その実効性について検証し、即応する各種災害に対する備えに万全を期する。

イ 日時（予定）

１回目：令和７年５月、２回目：令和７年８月

③ 周南市・市民総合防災訓練（市と地区自主防災協議会との共催）

ア 開催日・場所（予定）

令和７年１１月１６日（日）新南陽地域（会場：新南陽高校・永源山公園）

イ 目的

- 市民参加型の訓練とし、市民個々の防災意識の向上を図る。
- 市と関係機関が訓練を通じ、連携強化を図る。

④ 国土強靱化計画（現計画期間：R3-R7）の改定

令和8年3月改訂予定

【情報提供】（3）「防災気象情報の改善と南海トラフ地震について」（下関地方気象台）

下関気象台から情報提供（資料4）

メモ欄

A large rectangular area with rounded corners, containing 15 horizontal dashed lines for writing.